

南信州広域連合

飯田市追手町2丁目678

(長野県飯田合同庁舎内)

TEL 0265-53-7100

FAX 0265-53-7155

URL <http://minami.nagano.jp/>

minami
shinshu
ニッポンの日本。

すきです

南信州

南信州で 暮らしてみませんか

圏域内の人口・世帯数 (2018.7)
人口 157,931人 (前年同月比1,526人減)
世帯 58,313戸 (前年同月比56戸増)

5月20日(日)、東京交通会館12階(東京都千代田区有楽町)で「南信州暮らし 就農・就業相談会」を開催しました。個別の市町村ブースを設けないカフェスタイルで、移住希望者と市町村担当者がリラックスした雰囲気の中、仕事や暮らしについての相談会を行いました。今後も引き続き14市町村が連携して移住促進に取り組んでいきます。

◆CONTENTS◆

- 松島前副広域連合長退任のご挨拶…………… 2
- 8月議会報告、飯田広域消防本部からのお知らせ…………… 3
- 飯田市立病院からのお知らせ、飯田コアカレッジからのお知らせ…………… 4
- 長野県看護協会からのお知らせ、看護師等確保対策修学資金について… 5
- 第2回伊那民俗研究集会について、移住相談会の開催報告…………… 6





退任のごあいさつ

前副広域連合長（前泰阜村長）松島 貞治

広域連合の長、議員の選出は、法律により直接選挙又は間接選挙に限定され、いわゆる充て職が認められないことになっております。これは、その区域の住民の意志を広域連合に反映させるという趣旨で、広域自治体であるけれど、住民意思が尊重されなければならない公共団体といえます。直接選挙で広域連合長や議員を選ぶことができますのですが、構成市町村長の中での兼職も認められています。現在は、14市町村長の間接選挙により牧野飯田市長が広域連合長に就任しております。町村長の代表が副を務めており、下條前伊藤村長退任後、約2年間私はその任にあたってきました。役場職員からの村長であり、特別職も含め、公務員として50年経過しましたが、この世界しか知らない狭い人間で十分な仕事もできず退任を迎えました。ただ、広域行政とは無縁でなく、平成2年4月から平成6年4月まで、下伊那郡町村会で働き、平成4年に広域連合の前身、広域行政組合が設立されました。その時、事務局として関わりましたが、最終的な問題は、飯田市と町村との負担割合でした。当時の飯田市元古井助役が調整役となり、県内多くの広域行政組合が平均割30%という中で、平均割20%でいい、つまり飯田市が8割の負担をする、という飯田市長（前田中市長）の決断をいただきました。平成5年の上郷町合併を控えまさに中心市となる時期でもあったので、飯田市の大英断によりまともりました。これは広域連合に移行した以後も継続されております。

広域行政を長く見てきた者として、現在の広域連合（14市町村長による）会議で、地域課題を正面から捉えた活発な議論を聞いておりますと、すばらしい広域行政になっていると感じております。もちろん、簡単に解決できない課題ばかりですぐ成果が現れることは少ないため、外からみれば遅々として進まないではないか、と感じることも多いと思いますが。過疎の山村村長としてこれからの行政を展望すると、重層制で住民サービスを考えていきたいと思っています。3階が県とすれば、2階が広域行政、そして1階が村です。それぞれの階が役割を明確にもち、機能を発揮すれば、安心の行政サービスを提供できます。私もこれから泰阜村の一村民として生活しますが、住民として広域行政とも切っても切れない関係を持つことになります。今後は、広域連合の応援団として泰阜の地からますますのご発展を祈っております。

平成30年8月31日(金) 飯田広域消防本部 3階大会議室

第2回臨時会が開催され、提出された議案4件はすべて原案どおり承認・可決されました。

議案の内容

- 報告第2号 平成29年度南信州広域連合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 議案第12号 監査委員の選任について
- 議案第13号 南信州広域連合産業振興と人材育成の拠点条例の制定について
- 議案第14号 平成30年度南信州広域連合一般会計補正予算(第2号)案

【全員協議会】 臨時会終了後 飯田広域消防本部 3階大会議室

協議・報告事項

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1 副広域連合長及び専門部会長の選任報告について | 6 看護師等確保対策修学資金貸与事業について |
| 2 検討委員会の報告について | 7 在宅医療・介護連携推進協議会について |
| 3 リニア中央新幹線について | 8 (株)NTTドコモとのICT利活用連携協定締結の報告について |
| 4 コンベンション施設及び屋内体育施設に関する検討について | 9 桐林クリーンセンターの後利用の検討について |
| 5 重要物流道路指定に向けた取り組みについて | 10 飯田広域消防本部から |

住宅用火災警報器 飯田広域消防からのお知らせ

10年経ったら取り替えましょう!!
住宅用火災警報器の設置義務化

平成21年6月から、丸9年経ち**10年目**に入りました。多くの住宅用火災警報器の寿命は約**10年**です。古くなると、電池切れや故障などで、火災を感知できなくなります。定期的に作動確認し、音を聞きましょう!



家族を守る強い味方も、鳴らないと意味がありません!

住宅用火災警報器に関するお問い合わせ・ご相談は飯田広域消防本部予防課まで
TEL:0265-23-6002 FAX:0265-23-6007 e-mail:yoboh@119.iida.nagano.jp

10年たったら、とりかえろ。
お宅の火災警報器の話です。



引用元：一般社団法人 日本火災報知機工業会

天龍村少年少女消防クラブ結成

平成30年7月24日結成

小学生の頃から防火に対する意識を育み、クラブ員の活動を通じて家庭及び地域の防災意識高揚を図るとともに、将来の地域防災を担う人材へと成長することを願い、天龍村少年少女消防クラブの結成式が行われました。

飯田下伊那地域では、現在、飯田市に4団体、町村では根羽村、喬木村に次いで3団体目の結成となります。



選定療養費改定のお知らせ

国の方針及び厚生労働省の指導により、平成30年4月の診療報酬改定後から、初診時及び再診時選定療養費の徴収が義務付けられました。

これは、保健医療機関間における相互の機能分担及び医療連携の更なる推進のため、一般病床400床以上を有する地域医療支援病院についても、定額の徴収が義務化されたことによるものです。

つきましては、飯田市立病院でも平成30年10月1日より以下のとおり徴収することとなります。是非、初診の際は、かかりつけ医または他の医療機関からの紹介状をご持参のうえ受診していただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

初診時選定療養費（税込み）2,160円⇒5,400円

初診時において、紹介状無しに受診される場合に、通常の医療費の他に別途ご負担いただく費用となります。

再診時選定療養費（税込み）新設2,700円

当院が他の医療機関に対して紹介を行ったにもかかわらず、引き続き当院を受診される場合に、通常の医療費の他に別途ご負担いただく費用となります。

地域の皆様へのお願い

飯田市立病院は、将来にわたり、地域住民の皆様にご安心安全な医療を受け続けて頂けるように、飯田医師会や飯伊地区包括医療協議会、行政とも連携協力し、住民一人ひとりが身近な「かかりつけ医」をお持ちいただくことを推進しています。これからは、是非、かかりつけ医を中心とした医療機関へのかかり方を実践して頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

「かかりつけ医」を 持ちましょう!!



まず「かかりつけ医」の診察を受けましょう。

「かかりつけ医」の判断により「紹介状」をいただき、飯田市立病院を受診してください。

飯田医師会／飯伊地区包括医療協議会／飯田市立病院

飯田コアカレッジは、地域企業のニーズに合った専門学校を目指しています!

飯田コアカレッジの特徴

- 学費が安く通学しやすい
当校学費：171万円（2年間）
全国平均：290万円（参考：日本政策金融公庫）
- 少人数制を活かしたきめ細かい指導
目標達成型カリキュラムによる授業と個人指導
- 抜群の地元就職率
協賛企業による強力な支援
- 各種資格取得における高い実績
情報系国家試験など高度な資格取得をサポート

文部科学大臣が認めた職業実践専門課程

- ▶ITスペシャリスト学科（プログラミング、CAD）
- ▶ITビジネス学科（簿記、秘書実務、販売士）
- ▶IT医療事務学科（医療・歯科・調剤・介護事務、福祉）

社会人（高校既卒者）の学び直しを応援します!

地域の若者のキャリアアップを支援する「飯田市ジョブカフェいだ」「飯田商工会議所飯田地域ジョブ・カードサポートセンター」の後援をいただいています。



マスコットキャラクター
コアカレちゃん

平成31年度入学生募集中! 10月1日願書受付開始

やりたいことがきっと見つかる!

オープンキャンパス日程

10/27・11/17・2/2・3/23

学校見学ならびに進学相談は随時可能

学生たちの取り組みを紹介します

◆学生主催パソコン教室

習得した知識と技能を地域の方に還元しています。（年2回開催）

◆企業と連携した卒業研究

2年間の学習の集大成として、ユーザーのことを考えたシステム開発をテーマに取り組み、実際に企業で運用されることもあります。

学校法人コア学園

iC CORE 飯田コアカレッジ

lida core college

〒395-0823 飯田市松尾明 7591 Tel.0265-22-5111

飯田コアカレッジ

検索



看護師再就職支援研修

主催：長野県看護協会

飯田下伊那8病院共催で、再就職支援研修を実施します。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。お気軽に、お問合せください。

【期 日】 10月3日(水)・11日(木)・18日(木)・25日(木) 4日間コース

【時 間】 午後1時30分～4時30分

【会 場】 飯田病院 東棟3階講堂

【参加資格】 看護師、助産師、保健師、准看護師の有資格者で、現在看護職に就いていない方、既に就業して受講を希望される方

【託 児】 あらかじめご相談ください

【申 込 締 め 切 り】 9月20日(木)

【申 込 ・ 問 い 合 わ せ】 飯田病院看護部 片桐・篠田 *午前8時30分～午後5時30分
TEL.0265-22-5150 FAX.0265-22-3988

【共 同 開 催 施 設】 飯田市立病院・健和会病院・輝山会記念病院・県立阿南病院
瀬口脳神経外科病院・下伊那厚生病院・下伊那赤十字病院

【受講料】
無料

《研修会プログラム》

日 程	時 間	主 な 内 容
10/3 (水)	13:30～14:00	オリエンテーション・自己紹介
	14:00～14:40	最近の医療・看護
	14:40～15:40	感染管理
	15:40～16:30	看護倫理
10/11 (木)	13:30～14:30	医療安全
	14:30～16:30	BLSとAED
10/18 (木)	13:30～16:30 それぞれのブースに分かれて体験	経管栄養、吸引、採血・注射、血糖測定・CVポート
10/25 (木)	13:30～14:30	ポジショニング・予防的スキンケア
	14:30～15:10	認知症看護
	15:10～15:30	再就職した看護師の話
	15:30～16:30	修了書授与、まとめの会



看護師等の資格をとって南信州で働きたい! ～看護師等修学資金をご利用ください～



『看護師等の資格をとって南信州の医療機関で働きたい!』、そんな方々の支援をするために平成29年度に「看護師等確保対策修学資金貸与制度」作り、学生さん方へ貸与を始め、2年目となりました。

今年は3月中旬より約1ヶ月間、募集をしましたが、多くの方々の応募をいただきまして、5月の貸与者選考審査会の結果、10名の方を貸与者に決定し、修学金の貸与を開始いたしました。また、昨年度も10名の学生に修学金を貸与しています。

南信州には、多くの医療機関や介護施設があり、いろいろな立場で働く看護の仕事があります。

また『地域の方々の健康を見守り保健指導をしたい』という夢の方には、市町村の保健師さんの仕事もあります。

『この地域の医療施設等で働きたい』という夢を持つ方はぜひ、この修学資金をご利用頂き、南信州地域の看護職として活躍しましょう。

毎年春には医療ガイダンスを開催し、医療機関等の就職情報の提供をしています。

今後も看護資格取得や飯田医師会及び看護協会の協力で、医療機関等での育成体制を強化し、安心して働き始めることができる体制を作り育成に努めていきます。

来年も修学資金貸与者の募集しますので、ぜひご利用ください。

(次年度の募集要綱は平成31年3月に公開予定です)

南信州 看護師 修学資金



コト八日行事と神送り

南信州にはさまざまな民俗行事が伝承されていますが、その一つに2月と12月の8日前後におこなわれるコト八日行事があります。飯田市や喬木村などの一部の地域で、集落を挙げて、あるいは子どもたちが中心となっておこなわれ、「伊那谷のコト八日行事」として国選択無形民俗文化財となっています。コト八日行事の内容は多彩で謎の多い行事ですが、当地域のそれは人びとに災いをもたらす疫病神を外へ追い出すことに重きが置かれています。今回の伊那民俗研究集会では、映像によって長野県内の他地域との比較もしながら、その民俗的な意義について考えます。

1日目 10月27日(土) 13:00~16:50

◆記録映像の上映と解説

- 「飯田のコト八日行事—千代・上久堅・龍江—」 櫻井 弘人（飯田市美術博物館学芸員）
- 「松本のコトヤウカ行事」 木下 守（松本市博物館館長）
- 「人形に込めた祈り—長野市大岡地区周辺に伝わる人形送り行事」 細井雄次郎（長野市立博物館学芸員）
- 「阿南町の民俗芸能 祭り街道の里あなん」 岡庭 圭佑（柳田國男記念伊那民俗学研究所会員）
- 「阿南町新野の年中行事」 今井 啓（柳田國男記念伊那民俗学研究所会員）

2日目 10月28日(日) 8:30~15:20

◆柳田國男関連地見学会（オプション）

◆研究発表

- 「長野県のコト八日行事」 三石 稔（長野県民俗の会会員）
- 「疫病と神送り—新型インフルエンザ流行を中心に—」 櫻井 弘人

◆講演 「コト八日行事の謎」 野本 寛一（近畿大学名誉教授・元柳田國男記念伊那民俗学研究所所長）

◆シンポジウム 「コト八日行事を考える」

◆総括 小川 直之（國學院大学教授・柳田國男記念伊那民俗学研究所所長）



参加費 500円（1日参加でも2日参加でも同じ）

参加申込み 事前の申込みは不要です。ただし、1日目夜の交流会（17:30~19:30 会費5,000円）に参加を希望される方、2日目の昼食「祭り弁当」を注文される方は10月21日(日)までに、飯田市美術博物館（松上）までお申込みください。

会場 飯田市美術博物館（両日とも）

申し込み・問い合わせ 柳田國男記念伊那民俗学研究所（飯田市美術館内） ☎0265-22-8118

南信州への移住相談会

開催しました

昨年度、南信州の14市町村が一体となって移住に取組むために「南信州暮らし応援隊」を発足して取り組みをはじめました。今年度も東京・名古屋などの都市圏での相談会やセミナーを計画しています。

5月20日(日)は東京交通会館において、南信州担い手就農プロデュース（JAみなみ信州）、飯田公共職業安定所、南信州農業改良センター、飯田保健福祉事務所と連携して「南信州暮らし 就農・就業相談会in東京」を開催しました。それぞれの市町村のPRタイムに始まり、南信州の農業と暮らしのセミナー、転職や就職のセミナー、さらに実際に南信州に移住した3名のゲストをお呼びして、移住の体験や南信州の魅力などを語ってもらうトークセッションなども含めた相談会を開催しました。

また、4月21日(土)にも東京交通会館で市町村による相談会を、7月29日(日)には東京の銀座NAGANOで南信州担い手就農プロデュースと連携して農産物のPRと販促を絡めた就農移住相談会を行いました。

